

質問事項に関する回答書

(件名)磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	7月5日	R6.7.4 訂正公告7	2		工事用作業構台A1側詳細図(その6)に修正がありますが、06-4設計図(鬼光頭川橋 下部工編) 図面番号51/70 鬼光頭川橋 工事用作業構台計画一般図(その1)に記されている工事用作業構台 数量内訳表の差し替えは発生しないのでしょうか。	設計図(鬼光頭川下部工編)63/70の訂正は図面縮尺変更のみであるため、数量内訳表の差し替えは発生しません。
2	7月5日	特記仕様書	P.67	24-37	(5)作業内容 2)施工間隔において、「工事工程に影響が生じないよう、掘削範囲を重複させながら施工するものとする。」と記されております。工事工程に影響とは、具体的にトンネル掘削作業への影響と理解してよろしいのでしょうか。	ご認識のとおりです。
3	7月5日	特記仕様書	P.66~P68	24-37	調査ボーリング工の作業時期(曜日)や作業時間(昼夜作業など)について具体的に記されておられません。トンネル掘削作業が止まっている土・日曜日の昼夜間作業で計画されているのでしょうか。	特記仕様書9及び10を参考に、貴社の施工計画に基づきお考えください。
4	7月5日	特記仕様書	P.68	24-37	(11)支払において「本工事を完成するために必要な費用で諸経費を含む全ての費用を含むものとする。」と記されております。本単価項目で計上する諸経費とは専門業者の諸経費であり、元請の一般管理費は諸経費①で見込まれているとの理解でよろしいのでしょうか。	金抜設計書番号209~218におけるすべての諸経費は、各単価項目に含むものとお考えください。
5	7月5日	質問に対する 回答書48		No.5	軟岩トンネル掘進機300kW級のビットに関する質問回答で、「土木工事等単価ファイルに掲載の仕様と、本工事の仕様は異なるとお考えください。」と記されております。これについて機械メーカーに確認したところ、軟岩トンネル掘進機300kW級のビットは、中硬岩対応ビット(チップ径φ33mm)と硬岩対応ビット(チップ径φ38mm)の2種類が存在しますが、支保パターン(C、Dパターン)によってビットを使い分ける計画でしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
6	7月5日	金抜き設計書	B-14頁	番号158	フリッカ抑制装置の設置期間(供用:1,458日)は長期に渡るため、損料計上すると基礎価格を大幅に超える金額になると思われます。そうした場合でもフリッカ抑制装置は損料で計上する計画でしょうか。それとも基礎価格を上限とした金額で計上する計画なのでしょうか。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
7	7月5日	トンネル機械について			運転時間数又は供用日数が標準使用時間数又は標準使用日を超える場合の損料補正について、自由断面掘削機・コンクリートプラント・濁水処理設備・型枠パイプレータが該当すると思われます。これら以外で損料補正(長期補正)に該当する機械がございましたらご教示ください。	入札公告1「質問に関する注意事項」に記載のとおり、積算に関する質問は受け付けておりませんので、貴社の施工計画に基づき必要と思われる費用を計上してください。